

2023年度中国地域U-18審判員強化研修会報告

(一社) 中国サッカー協会審判委員会

ユース審判員部会長 辻村俊司

日程 2023年8月4日(金)、5日(土)

場所 水島緑地福田公園サッカー場人工芝A・B

審判員 大嶋紗弥・中村日優(岡山県)、岡崎敬太郎(広島県)、馬野夢太(鳥取県)、
佐野生昂(島根県)、大田琉生・保坂孝隆・来海孝幸(山口県)

指導者 古村英治(岡山県)、山本亮平(広島県)、石川晶一朗(山口県)、福田秀孝(島根県)、
門原広憲(鳥取県)、辻村俊司(ユース審判員部会長)、江角直樹(中国地域RDO)

備考 オンラインによる事前研修会7月31日(月)20時～

強化研修会のターゲット「良いポジショニングの追求」について

【2023年中国地域U-18審判員強化研修会】活動予定						
中国協会		ユース審判員部会	辻村俊司	期間	8月4日(金)～5日(土)	7月26日
開催場所	倉敷市		大会	第27回西日本サッカーフェスティバル		
会場/環境	■試合会場	水島緑地福田公園サッカー場(人工芝)A・B				
	■宿泊場所	「ホテル1-2-3倉敷」 倉敷市老松町2-12-15				
	■会議室	同ホテル内レンタルスペース				
備品	プロジェクター、パソコン、ビデオ、ビデオ三脚					
参加者名	指導者 インストラクター	辻村(ユース審判員部会)、江角RDO 古村(岡山)、山本(広島)、石川(山口)、福田(島根)4日のみ、門原(鳥取)				
	審判員	大嶋 紗弥・中村日優(岡山)、岡崎啓太郎(広島)、馬野夢太(鳥取)				
		佐野生昂(島根)、大田琉生・保坂孝隆・来海孝幸(山口)				
日程の概要						集合 11:10
時間	8月4日(金)			8月5日(土)		終了予定 15:00
7			7:15	朝食		宿舎
8			8:15	出発・宿舎から移動		「ホテル1-2-3倉敷」 倉敷市老松町2-12-15 (086)430-3939
9		福田公園サッカー場 A会場:フール側人工芝 B会場:テニス側人工芝	9:30 ①	実技研修		会場までのアクセス 水島緑地福田公園サッカー場(人工芝)A・B
10			10:45 ②	振り返り 実技研修		倉敷市福田町古新田1027 倉敷駅からバスで30分
11	11:10	集合・開講式		振り返り		
12	12:10 ①	実技研修	12:00 ③	実技研修		食事 両日も昼食は各自で用意 夕食は各自(感染症対策)
13	13:30 ②	実技研修	13:15 ④	実技研修		
14		振り返り		振り返り		備考
15	15:00 ③	実技研修	14:30	後片付け・更衣		夜の研修会
16	16:20 ④	実技研修	15:00	まとめ・閉講式		・「試合の振り返り分析」
17	17:30	ホテルへ移動				費用負担について 中国サッカー協会審判委員会
18	18:00	ホテル1-2-3倉敷				
19		夕食(各自)				
20	20:00	審判員・インストラクター 研修会				
21	21:00	講義終了・諸連絡				
		ユース審判員部会				

第27回西日本サッカーフェスティバル 審判割り当て(強化研修会関係分) 7/26版								
1日目 福田公園サッカー場A(プール側人工芝)								
月日	曜日	時間	対戦カード		主審	副審1	副審2	指導者
8月4日	金	12:10	倉敷青陵	： 松江南	岡崎 啓太郎	相互	保坂 孝隆	石川 晶一郎
		13:30	倉敷青陵	： 境	来海 考幸	相互	相互	古村 英治
		15:00	玉野光南	： 松江南	保坂 孝隆	相互	岡崎 啓太郎	門原 広憲
		16:20						
福田公園サッカー場B(テニス側人工芝)								
月日	曜日	時間	対戦カード		主審	副審1	副審2	指導者
8月4日	金	12:10	育英	： 銀河学院	大嶋 紗弥	相互	大田 琉生	福田 秀孝
		13:30	高梁	： 銀河学院	佐野 生昂	相互	馬野 夢太	山本 亮平
		15:00	倉敷古城池	： 育英	大田 琉生	相互	大嶋 紗弥	福田 秀孝
		16:20	高梁	： 玉野光南	馬野 夢太	相互	佐野 生昂	山本 亮平
2日目 福田公園サッカー場A(プール側人工芝)								
月日	曜日	時間	対戦カード		主審	副審1	副審2	指導者
8月5日	土	9:30	西大寺	： 広島城北	大田 琉生	相互	馬野 夢太	古村 英治
		10:45	西大寺	： 新見	来海 考幸	相互	中村 日優	門原 広憲
		12:00	倉敷青陵	： 米子西	馬野 夢太	相互	大田 琉生	石川 晶一郎
		13:15	倉敷南	： 広島城北	中村 日優	相互	来海 考幸	門原 広憲
福田公園サッカー場B(テニス側人工芝)								
月日	曜日	時間	対戦カード		主審	副審1	副審2	指導者
8月5日	土	9:30	倉敷青陵	： 桜が丘	佐野 生昂	相互	岡崎 啓太郎	石川 晶一郎
		10:45	岡山一宮	： 西脇	保坂 孝隆	相互	相互	山本 亮平
		12:00	倉敷南	： 兵庫県大附	岡崎 啓太郎	相互	佐野 生昂	古村 英治
		13:15	岡山一宮	： 桜が丘	保坂 孝隆	相互	相互	山本 亮平

8月4日(金) 福田公園サッカー場人工芝での審判実技(主審・副審)



8月4日(金) 夜ホテルの会議室にて研修会



8月5日(土) 試合前、江角 RDO のセッション



中国地域U-18 審判員強化研修会の振り返りレポート（審判員）

【大嶋紗弥・岡山県】

- 1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。
自分が改善したいポジションが今回の研修会のテーマだったので、指導員の先生から直した方が良い点や良かった点を教えてくれてとても勉強になりました。ペアの人と考えるとあの場面はどうすれば良かったのかを考えることでこれからの審判活動に活かせると思いました。
- 2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？
十分おこなえなかった。
自分の習い事の方の強化合宿があったのでトレーニングが出来なかったです。
- 3 自分のレフリングについて
 - ・ストロングポイント（長所）：きちんと素早い判断が出来たと思います。
 - ・課題：少しボールから遠いのもう少し近づき選手が納得できるレフリングをする。
- 4 今後の目標と活動について（進路等も含め）
今後進学した後に少し余裕があれば2級に挑戦してみたいと思います。

【中村日優・岡山県】

- 1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。
いつもと違って映像を撮ってくださっていたのでより分かりやすく、良い学びがありました。
- 2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？
おこなったが十分とはいえなかった。
- 3 自分のレフリングについて
 - ・ストロングポイント（長所）：アシスタントレフリーと協力することがより出来ること。笛の音、吹き方。
 - ・課題：争点との距離が15～20mが適正だが、30mとか離れすぎてしまっていることが多かった。ポジショニングが悪く、競技者の邪魔になっていた。
- 4 今後の目標と活動について（進路等も含め）
岡山で誇られるようなレフェリーになれるように頑張ります。大学進学を目標に頑張ります。

【岡崎啓太郎・広島県】

- 1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。
今回の研修会のテーマは「良いポジショニングの追求」でした。1日目のレフリングで指導者の方に「ボールにばかりに視点が集まっている」という指摘をされました。自分では今まであまり意識していませんでしたが、試合後の振り返りや夜の研修で映像を確認しながら他の審判員と、「ボールホルダーからその選

手の目線や受け手の方向までを同時に見れる『体の向き』を作ることによって、多くの情報得ることができ、その後の展開にも対応しやすくなるのではないかと話をしました。そして、2日目では、これらの事を意識して試合に臨みました。その結果、多く情報が得られ、その後の展開にも対応しやすくなりました。更に、多くの情報を得られたことから、プレーの予測もしやすくなり、プレーに遅れないポジショニングや、選手とぶつからないポジショニングをとることができ、1日目よりも良いポジショニングをとれるようになったと感じました。また、「良いポジショニング」をすることでジャッジの正確性や説得力も生まれてくるというお話もしてもらい、審判においてポジショニングはすごく大切ということを確認することができました。これからも更に良いポジショニングを追求していきたいです。

2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？

十分におこなった。事前に審判活動を行い準備しました。

3 自分のレフリングについて

- ・ストロングポイント（長所）：広い視野を確保したレフェリングができること。
- ・課題：試合後半に集中力が低下し、判断やポジショニングが悪くなること。

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

今後たくさんの試合で審判をして、もっと自分のレフェリング技術を高め、2級昇級を目標に頑張りたいです。今回の研修会で、指導者の方々や他の審判員と交流して多くの学びや気づきがありました。今回学んだことを自分のレフェリングに生かしていきたいです。また、今回の研修会で多くの事を学び、実践することで、成長できたと感じた部分が多くあるので、全国研修や様々な研修会に参加し、より自分のレフェリングを高めていきたいです。

【馬野夢太・鳥取県】

1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。

参加する前は他の県のメンバーと上手くやっていたか不安でしたが、すぐに仲良くなれて毎試合コミュニケーションをとりながら審判活動ができたことが印象に残っています。良いポジショニングの追求という目的で自分の立ち位置や視点の動かし方など少しだけ変えてみるだけでも見えるものが大きく変わってくるということがとても勉強になりました。

2 今回の研修参加にあたり事前トレーニングはどうでしたか？

十分おこなえた。県内の高校の練習試合やフェスティバルに参加してインストラクターの方や1級審判の方にも試合を見て指導して頂きました。

3 自分のレフリングについて

- ・ストロングポイント（長所）：パスを出す方向やボールが動きそうな方向を予測して早めに動き出すことができる。
- ・課題：ボールホルダーやパスコースに近いときがあり、選手と被ってしまうことがある。シグナルを出し遅れたり、指す方向を間違えてしまう時がある。

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

今後は今持っている課題を修正していき2級昇級を目指しより良いレフリングをしていきたいです。そして沢山の試合を経験し、指導者の方々から教えて頂いたことをどんどん吸収していき自分のこれからの活動に活かしていきたいです。

【佐野生昂・島根県】

1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。

ボールがあるところだけを見るのではなく、ボール保持者の目線や声などの情報から広く視野を持つことで予測ができ、良いポジショニングをとることにつながる事が勉強になりました。また、カードの出し方や選手との関わり方も学ぶことができました。

2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？

十分おこなえた。暑熱対策や体力的な面のトレーニングができました。

3 自分のレフリングについて

- ・ストロングポイント（長所）：争点との距離
- ・課題：ボールに巻き込まれること

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

進学して2級昇級

【大田琉生・山口県】

1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。

正しく見られる予測の重要性。他県の審判員との関わりでのコミュニケーションの大切さ。パスコースに入ってしまうなど、ポジショニングと動き方。

2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？

おこなったが十分とはいえなかった

3 自分のレフリングについて

- ・ストロングポイント（長所）：1日目よりは、2日目の方が指導者の助言に気をつけながら動けたと思う。
- ・課題：ポジショニングと動き方に気をつけ、より正しい判断が出来るようにしていきたい。

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

2級昇級に向けて、協会からの審判依頼など積極的に参加していきたい。

【保坂孝隆・山口県】

1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。

今回の研修で自分のレフェリングのレベルはまだまだ低いですが沢山のことを学ばせて頂きました。今回のテーマであるポジショニングについては体の角度や足を少し動かすだけで視野の角度が広がり、色々な視点で見れるということ学びました。夜の研修会では実際

に見たシーンをビデオを通して確認できて、ポジショニングについて改めて考えることが出来ました。

2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？

おこなったが十分とはいえなかった。自分は部活を引退しているので日々の練習がない状況ですが、自身でのトレーニングとして先日のオンライン講習会でのお話をもとに、距離の長さを適切にし、心拍数を上げること、スプリント、首を振って走ることなどのトレーニングを行いました。しかし実際は気温がとても高く、人工芝であるという関係で、体が思うようには動きませんでした。これからしっかり走り込んでいきたいです。

3 自分のレフリングについて

・ストロングポイント（長所）：良いポイントとしては距離が保てている、シグナルがととのっている、走れている、などを指摘して頂きました。今回のテーマであるポジショニングを保ちながらも逆の展開を考える、副審とのアイコンタクト、動き方（バックステップ、サイドステップ）を工夫することが出来たと思います。

・課題：首を振ってよく見ることは良いことですが、振りすぎであること。時計を見るタイミング。姿勢が前かがみであること。ボールから目を切るシーンがあること。

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

まだ4級ですが、3級取得を目ざして審判活動の幅を広げるためにこれからまずは受験勉強をしっかりすること、そして審判としてサッカーを支えることが出来たらいいなと思います。改善するところは改善し、よりよいレフェリングが出来るように自身のトレーニングを工夫してポジショニングをこれまで以上に追求し、審判の楽しさをさらに引き出していきたいと思います。最後にこのような機会を頂き本当にありがとうございました。これからもよろしくをお願いします。

【来海孝幸・山口県】

1 今回の研修で、印象に残ったこと・勉強になったことは何ですか。

副審、ボールホルダー、受け手になりそうな選手を見ることが出来るような位置取りをすること。選手の邪魔にならないような場所で見られるようにすること。動き出しの後すぐにスプリントを入れられるようにすること。

2 今回の研修参加にあたり事前のトレーニングはどうでしたか？

十分おこなった。

3 自分のレフリングについて

・ストロングポイント（長所）：スプリントを多く入れることができること

・課題：体の向きや、見る位置、角度をもっと工夫して、より良い位置で見ること。笛のメリハリをつけること。

4 今後の目標と活動について（進路等も含め）

勉強と部活をしながら今年中に3級に昇級し、早いうちに2級をとれるようにする。

終わりに

8月4日（金）・5日（土）の2日間、中国地域U-18審判員強化研修会を倉敷市の福田運動公園サッカー場（人工芝2面）で実施しました。審判員8名（1日のみの参加2名）、指導者6名、江角RDOの総勢15名で昨年に引き続き西日本サッカーフェスティバルの大会15試合を主審と副審の審判実技研修をおこないました。

審判員は今回の研修会のターゲットである「良いポジショニングの追求」に対して、それぞれ考えながら取り組んでいました。経験の少なさからどのタイミングで動けば良いか、スムーズに争点に近寄るためにどのようなことをしていけば良いか等頭で考えることと実際にピッチで表現することの難しさを痛感した様子が伺えました。試合後に指導者と振り返りをおこない、なぜそのポジションを取ったのか、どこで見るとより良い判定につながるか等指導者から問いかげがなされ、審判員自ら考え自分の言葉で説明をすることで、課題がよりクリアになりました。

また、夜の研修会では主審の動きとポジショニングで良かった点、課題のトピックスを取り上げ、審判員全員でディスカッションをおこないました。自分の考えをまとめることや他の審判員の考えを聞くことに少し遠慮がちに臨んでいましたが、もっと積極的に意見交換ができるよう今後に期待したいです。

5日（土）の会場では、試合前に江角RDOから良いポジションを取るために大切なこと、意識すべきことを具体的に審判員に対して問いかげ、解決に向けたアドバイスがありました。審判員は、これまでの課題を少しでも解決できるよう最後まで取り組み、充実した研修会となりました。

今回の研修会を通して、良いポジションを取ることの重要性を再確認できたこと、中国地域の審判員どうしの交流が図れたこと、同年代の審判員の頑張りに大いに刺激を受けた様子が伺えました。各県で今後の審判活動につながっていくことを期待したいと思います。

最後に今回の研修会に審判員・指導者を派遣していただいた各県審判委員会、研修会の場を提供していただいた岡山県西日本高校サッカーフェスティバル実行委員会、会場の先生方のご理解とご協力にお礼申し上げます。

ユース審判員部会長 辻村俊司